



【学校教育目標】

豊かな心で自ら学び、たくましく、国際社会を生きる生徒の育成

～「心」を鍛える」「頭」を鍛える」「体」を鍛える～



学校教育目標

- 【国の教育施策】  
 ・憲法・教育関連法 学習指導要領  
 【県の教育施策】  
 ・教育振興基本計画等の教育施策  
 【市の教育施策】  
 < 基本理念 >  
 (教育目標)  
 ※創造性・国際性に富む人材の育成  
 (共通テーマ)  
 「よりよい、そろえる・つなぐ」教育推進

# 自律 共創 協働

これからの地域・国際社会を生きる力「資質・能力」

～未来社会で活躍する人材の育成～

- ・生徒数：930名
  - ・職員数：80名
  - ・学級数：35学級
- 最多・最大の真志喜中を  
最高の学校へ！  
⇒多様な価値観との出会い！  
⇒切磋琢磨と競争心向上

「自己肯定感・自己有用感」の自覚

ピグマリオン効果

「心理的安全性」の自覚と自己発信

【目指す生徒像】

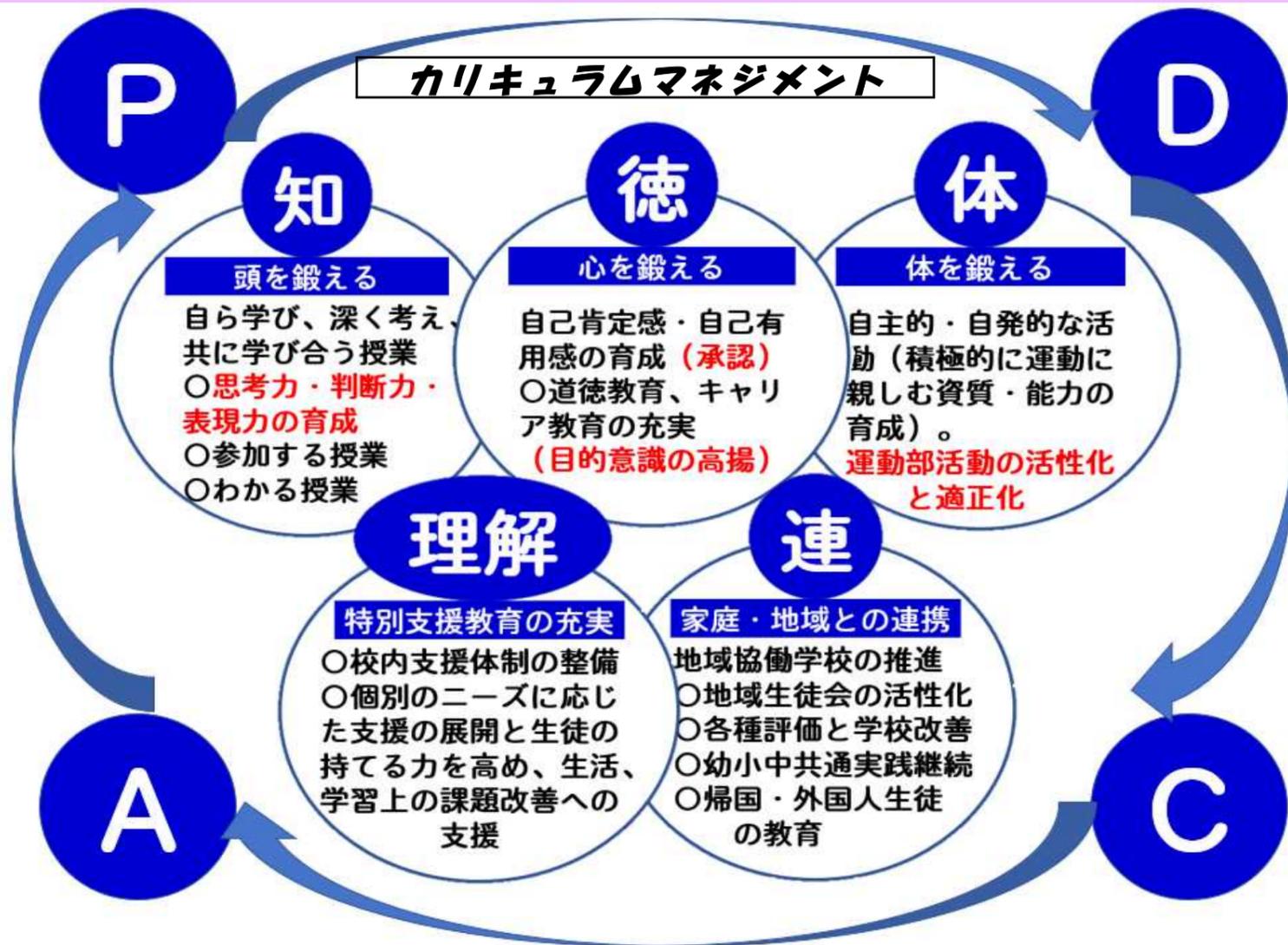
- 自ら学ぶ意欲や思考力、判断力、表現力を身につける生徒
- 自ら課題を見つけ、主体的に判断し、よりよく問題を解決する生徒
- 基本的な生活習慣を身につけ、規律正しい生活を送ることができる生徒
- 相手の気持ちを理解し、相手の立場になって行動できる、思いやりのある生徒

経営の重点

- ①「豊かな心」「望ましいマナー」の育成  
※道徳教育、キャリア教育の充実
- ②「確かな学力」の育成  
※自己肯定感・自己有用感の育成
- ③「健やかな体」の育成  
※自主性・部活動の活性化と適正化
- ④「特別支援教育」の充実  
※個々のニーズ支援と全職員体制での支援

指導の努力点

- ①支持的風土に満ちた学級経営・学年経営  
※承認活動、掲示教育、道徳・特別活動の充実
- ②生徒一人ひとりが「学び」を楽しみ・高める わかる授業の構築  
※不易と流行のバランスのとれた学級・教科経営の充実
- ③個に寄り添い、関係機関と連携した生徒指導・教育相談の充実  
※心の「居場所づくり」と「絆づくり」
- ④合理的配慮による特別支援教育の充実
- ⑤生徒がよりよく良く育つ「魅力ある生徒会活動・部活動」



【教育活動推進の基盤整備】

- 学校経営理念の校内外への波及・浸透 (全職員・生徒・地域・保護者)
- 働き方改革の推進 (働きやすさと働きがいの両立・業務の明確化と適正化・外部人材の活用)
- 生徒会活動の学校経営への参画 (よりよい真志喜中学校をめざして「つなぐ生徒会」の実践化)
- キャリア教育 (自律・自立・自己調整の能力定着に向けた「PDシート」の活用による支援)
- 学校運営協議会 (コミュニティ・スクール) の充実